

2021 年度事業報告資料

STOP! THE 介護離職

特定非営利活動法人アイリス

1. 事業が目指すところ

介護離職者数は、現在 10 万人超、コロナ禍や 2025 年問題を抱える中、仕事を持ちながら介護をする人は孤立しがちで支援の情報を得にくい状況になっている。介護者のレスパイトと情報共有の場を提供し、後の人生にも大きな影響を与える介護離職をなくすことを目指し、地域や職場で支え合い、介護と仕事の両立・介護者の心のサポート事業を推進する。



モルック体験会

2. 活動内容

○ケラーズカフェ【アイリスの RIBBON cafe】

毎月第 2・第 4 日曜日開催

認知症や介護に関するミニセミナー

地域のつながり作りのスポーツモルック体験会

ハンドトリートメントの会

○“想いを伝えるなないろカード”を企画製作

伊丹市との終活普及事業として取り組む協働事業に

より、書き方セミナーを開催。(11 月 20 日・27 日サンシティホール)

○心トリートメントの日

毎月第 3 火曜日 交流会等に参加してもなかなか自分のことを話せない人のために個別で話を聞き相談にのっている。



なないろカード書き方セミナー

RIBBONcafé



3. 成果と課題

毎月カフェを定例で開催することで、参加者が増え、介護や認知症予防に関心を持つ方が増え、地域のつながり作りや、情報提供することができた。伊丹市との連携することで、介護への備えの大切さを伝えるための発信を広く行うことができるようになりより多くの市民に関心を持ってもらえるようになった。

※反省

コロナ感染症拡大のため、予定していたセミナーやイベントの中止を余儀なくされ、計画通りに開催できなかった。また、感染が心配で参加者も減り、主なターゲットである現役介護者になかなか参加してもらえなかった。企業への働きかけも思うようにできなかった。

1 月 29 日落語でかいご中止 10 月・2 月なないろカフェとの共催オカリナ演奏会中止となった。

4. 今後の展望

伊丹市オリジナルで新しい発想のエンディングノート“想いを伝えるなないろカード”を通じて、介護に備える意識を高めるために社会福祉協議会・伊丹市民まちづくりプラザ・伊丹商工会議所へ働きかけ、書き方セミナーを開催するなどし、市民や企業へ普及に努め、介護への理解を深めていく。

またケアラズカフェでも情報提供をし、介護が始まって仕事が続けることができるような支え合える環境を目指す。日曜日以外の開催の希望もあり、来年度より、日程と場所の変更を検討している。

個別の相談も増えてきており、個々の課題解決に取り組み、介護への精神的負担を減らし、仕事と介護の両立のサポートをしていく。